

函館 チェスクラブ 会報

12号

Contents

チェス世間話

2002年 後期カレンダー

クラブ公式試合結果

イリイン・カップ争奪戦

チェスのチーム戦について

発行日：平成 14 年 8 月 1 9 日

発行元：函館チェスクラブ

代表：高佐一義 電話：0138-50-2558

編集：山田 明弘 chess@mbj.nifty.com

HP：川越 敏司

<http://www.fun.ac.jp/~kawagoe/chess/>

チェス世間話

世界チェス界で話題になっていることをとりあえずヘッドライン（見出し）だけお知らせします。

F I D E 世界王者の対決

前世界王者アナンド（インド）対現世界王者ポノマリオフ（ウクライナ）がドイツのマインツで早指し対決をしています。持ち時間 25 分ずつの 8 局。最近タイトルを取った若いポノマリオフにとっては、その実力を証明するチャンスですから結果が注目されます。

同じ場所で美女対決と称して F I D E 準チャンピオンのコステニアク（ロシア）対若手ナンバー 1、ペーツ（ドイツ）の対局も同時に行われています。

J・ポルガー、チェス大賞受賞

チェス記者が決めるチェス・オスカー大賞（1 年間話題になったチェスプレーヤー）にハンガリーの J・ポルガーが選ばれました。彼女は 10 年前同じ賞を受賞してから 10 年間世界女子のトップを守ってきました。それが受賞理由です。

羽生がチェス界に挑戦

「近代将棋」という雑誌に連載されて（日本で）話題になったことといえば、将棋棋士の羽生 5 冠が、チェスの IM タイトルに挑戦したことでしょう。

フランスの N A O 大会に出場し、GM、IM 相手に互角の戦いをしました。残念ながら IM 基準にとどかず、対 GM 初勝利はあげませんでした。日本人としては異例の成果をあげました。

羽生がチェスを始めたのは6年前。長足の進歩です。結果は10人中5位。新聞、テレビでも放映されました。

今後の活躍が楽しみです。

(山田明弘)



(イリイン・カップにて春行君と衡充君)

2002年 後期 カレンダー

9月14日(土)

例会+公式戦 スイス式4Rを予定

10月12日(土)~13日

はこだて未来大学学園祭

例会+公式戦

チェス王者決定戦(?)

10月12日(土)~14日

【JCA】東京オープン

10月19日(土)~20日

函館大学学園祭

11月 2日(土)~ 4日

【JCA】ジャパンオープン

11月 9日(土)

ロシアまつりチェス大会

午前 自由対局

午後 ABCクラス別スイス式4R

12月7日(土)

例会

12月23日(金)

【JCA】クリスマスオープン

クラブ公式試合結果

5月26日例会

優勝 柿本君

この例会は力をつけてきた柿本君が優勝。また、実力どおり田中さん親子が上位を占めました。初参加の高野さんと三崎太賀君が下位ということに注目、この2人は次の例会で踏ん張ります。

< 5月26日 参加者 戦績表 >

順位	氏名 (Rating)	得点 (タイブレーク)
1位	柿本 悠太(1121)	4
2位	田中 弘樹(1078)	3 (8)
3位	田中 春行(1045)	3 (6)
4位	権瓶 光哉(1241)	2 (7)
5位	石津 有起人(844)	2 (6)
6位	土橋 衡充(802)	2 (5)

7位 三崎 貴瑛(822) 1.5 (2)

7位 高野 史明(0000) 1.5 (2)

9位 高野 修二(0000) 1

10位 三崎 太賀(774) 0

レイティングは5月11日当時のもの

< 5月26日 対戦表 >

No.氏名	1 R	2 R	3 R	4 R
1 柿本	8W	9B	2B	4W
2 弘樹	7W	5B	1W	6B
3 春行	4W	0W	9W	5B
4 権瓶	3B	7B	5W	1B
5 石津	0B	2W	4B	3W
6 土橋	9W	8B	0B	2W
7 三崎	2B	4W	8B	9W
8 高野	1B	6W	7W	0B
9 修二	6B	1W	3B	7B
10 三崎	5W	3B	6W	8W

上の対戦表の見方は簡単です。

例えば1行目柿本さんの行をみてください。8W とあるのは1ラウンドに8番の高野さんと白番(White)で対戦して勝ちという意味です。負けなら、引き分けなんです。チェスでは毎回勝点1を対戦者が争います。その合計で順位が決まります。

0番は10番のことです。

組み合わせはスイス式(できるだけ公平になるような組み合わせ方法)です。1位の方は2、3、4位の上位者らと対戦しているのが理想です。

6月8日例会

史明君・柿本君の優勝

柿本君の優勝は実力からいうと予想され

た通りです。

驚いたのは、これが2回目の参加となる高野史明君の同率優勝です。両者とも見事です。おめでとう!

さらに三崎貴瑛、太賀の兄弟が成長したことを勝利で証明しました。土橋君も着実に力をつけています。今までは才能ある田中春行君のひとり舞台でしたが、周りが伸びてきましたので一方的な試合結果が減ってきたように思います。

本家さんは勝ちの味を覚え始めてきたようです。

< 6月8日 参加者 戦績表 >

順位	氏名	Rating(局数)	得点
1位	柿本 悠太	1121(13)	3.5点
1位	高野 史明	0000	3.5点
3位	土橋 衡充	802(5)	2.5点
3位	三崎 貴瑛	822(15)	2.5点
3位	三崎 太賀	774(12)	2.5点
6位	田中 春行	1045	2点
7位	松浦 勇希	590(5)	1.5点
8位	本家 和子	782(16)	1点
8位	高野 修二	0000	1点
10位	松浦 智希	0000	0点

< 6月8日 対戦表 >

No.氏名	1 R	2 R	3 R	4 R
1 柿本	6W	9W	2B	4B
2 史明	7B	8W	1W	5B
3 土橋	8B	7W	7B	9B
4 貴瑛	F	6B	9W	1W
5 太賀	F	0B	8W	2W
6 田中	1B	4W	0W	8B
7 勇希	2W	3B	3W	0B
8 本家	3W	2B	5B	6W

9 修二 0W 1B 4B 3W

10 智希 9B 5W 6B 7W

(F は不戦引き分け 0 . 5 点)

(高佐一義、山田明弘)

イリイン・カップ 争奪戦



(白百合高校対函館大学)

6月22日、函館のロシア極東大学にて第3回イリイン・カップ争奪戦が行われました。23日付道新にも掲載され、石津君のインタビューに「相手の出方を読むのが難しいけど、年齢に関係なくだれでもできるところがいい」とありました。

参加者は30名以上。6チームで和気あいの雰囲気で行われました。

戦前はジュニアチームが楽勝かと予想されていました。しかし、最終ラウンド、ジュニアが同じ函館チェスクラブのシニアチームに3敗を喫し、この回で全勝した極東大学が同率で並ぶ大番狂わせとなったのです。通常のタイブレークでも同率でしたが、2番目のタイブレークでロシア極東大学チ

ームが逆転優勝となりました。

ジュニアチームは本当に残念！

とはいえ、これまで日本のどのチームもロシア極東大学に問題なく敗れていたことを考えると函館チェスクラブのメンバーが短期間でいかに力をつけたかが判ると思います。チェスを国技としているロシア側は次回優勝できないかもしれません。

がんばって参加してくれた函館大学、白百合高校には、将来大いに期待しています。白百合チームは勝つことが初めての体験だったようです。

ちびっこは最下位でしたが、仕方ありません。しかし、将来性という点では参加者中一番です。次回は上位を狙うぞ！



(ちびっこ、ジュニアチーム)

第3回 イリイン杯チェス大会 結果

参加チームとメンバー表

1 極東大学チーム

- 1 1 セルゲイ・イリイン (校長)
 1 2 イリーナ (夫人)
 1 3 ロマン・イリイン (子息)
 1 4 パドスーシヌイ
 1 5 グラチェンコフ
- 2 ジュニアチーム (函館チェスクラブ)
 2 1 山田 弘平 (中2)
 2 2 山田 真明 (小6)
 2 3 柿本 悠太 (中2)
 2 4 石津 有起人 (中2)
 2 5 三崎 貴瑛 (小4)
 2 6 庭田 修平 (小4)
- 3 シニアチーム (函館チェスクラブ)
 3 1 権瓶 光哉
 3 2 高野 修二 (父)
 3 3 高野 史明 (小4)
 3 4 三上 翔平 (小5)
 3 5 大野 航 (小5)
- 4 函館大学チーム
 4 1 大谷 良太 (大2)
 4 2 東 菜美 (大2)
 4 3 大久 翔吾 (大2)
 4 4 桜庭 あや子 (大2)
 4 5 田中 弘樹 (父)
- 5 白百合チーム
 5 1 渡辺 優花 (高1)
 5 2 松山 (高1)
 5 3 奥山 (高1)
 5 4 田中 淳子 (母)
 5 5 本家 和子
 5 6 三崎 ひろ子 (母)
- 6 ちびっ子チーム (函館チェスクラブ)
 6 1 田中 春行 (小1)
 6 2 土橋 衡充 (小1)
 6 3 三崎 太賀 (小1)
 6 4 松浦 勇希 (小1)

6 5 松浦 智希 (幼)

* 氏名の前の数字は参加番号です

チーム対戦表

チーム	1 R	2 R	3 R	4 R
1 函大	2(4) 3	3(0) 3	5(1) 3	6(0) 3
2 白高	1(1) 0	6(0) 0	4(4) 3	4(3) 6
3 ジュ	4(5) 3	1(5) 6	6(3) 9	5(2) 9
4 ちび	3(0) 0	5(0) 0	2(1) 0	2(2) 0
5 シニ	6(2) 0	4(5) 3	1(4) 6	3(3) 9
6 極大	5(3) 3	2(5) 6	3(2) 6	1(5) 9

(数字は、相手、勝数、累積得点)

チーム順位表

チーム名	勝数	T B	順位
6 極東大学	1 5	1 8	1
3 ジュニア	1 5	1 2	2
5 シニア	1 4		3
2 白百合高校	8		4
1 函館大学	5		5
4 ちびっこ	3		6

(T Bはタイブ레이크点、勝った相手チームの点数を足したものの、1位と2位は同率の僅差だった)

個人対戦表

1 R

(1) 白百合 対 函館大学 1 - 4

渡辺 (白) 対 大谷 (黒)

松山 (黒) 対 東 (白)

奥山 (白) 対 大久 (黒)

田中 (黒) 対 桜庭 (白)

本家 (白) 対 田中 (黒)

(2) ジュニア 対 ちびっ子 5 - 0

石津 (黒) 対 勇希 (白)

高瑛（白） 対 智希（黒）
 庭田（黒） 対 太賀（白）
 真明（黒） 対 春行（白）
 柿本（白） 対 衡充（黒）

(3) シニア 対 極東大 2 - 3

権瓶（黒） 対 イリイン（白）
 高野（白） 対 イリーナ（黒）
 史明（黒） 対 パド（白）
 三上（白） 対 グラ（黒）
 大野（黒） 対 ロマン（白）

2 R

(1) ジュニア 対 函館大学 5 - 0

弘平（黒） 対 大谷（白）
 真明（白） 対 東（黒）
 柿本（黒） 対 田中（白）
 石津（白） 対 大久（黒）
 貴瑛（黒） 対 桜庭（白）

(2) 白百合 対 極東大学 0 - 5

渡辺（黒） 対 ロマン（白）
 松山（白） 対 イリーナ（黒）
 奥山（黒） 対 イリイン（白）
 本家（白） 対 パド（黒）
 田中（黒） 対 グラ（白）

(3) ちびっ子 対 シニア 0 - 5

春行（白） 対 三上（黒）
 衡充（黒） 対 高野（白）
 大賀（白） 対 権瓶（黒）
 勇希（黒） 対 史明（白）
 智希（白） 対 大野（黒）

3 R

(1) ジュニア 対 極東大学 3 - 2

弘平（白） 対 イリイン（黒）
 石津（黒） 対 イリーナ（白）
 真明（白） 対 パド（黒）
 柿本（黒） 対 ロマン（白）
 庭田（白） 対 グラ（黒）

(2) シニア 対 函館大学 4 - 1

高野（黒） 対 大谷（白）
 権瓶（白） 対 桜庭（黒）
 史明（黒） 対 田中（白）
 三上（白） 対 大久（黒）
 大野（黒） 対 東（白）

(3) ちびっ子 対 白百合 1 - 4

春行（白） 対 渡辺（黒）
 衡充（黒） 対 松山（白）
 大賀（白） 対 奥山（黒）
 勇希（黒） 対 田中（白）
 智希（白） 対 三崎（黒）

4 R

(1) ジュニア 対 シニア 2 - 3

弘平（白） 対 権瓶（黒）
 真明（黒） 対 高野（白）
 柿本（白） 対 三上（黒）
 石津（黒） 対 大野（白）
 貴瑛（白） 対 史明（黒）

(2) 函館大学 対 極東大学 0 - 5

大谷（白） 対 イリイン（黒）
 大久（黒） 対 ロマン（白）
 東（白） 対 イリーナ（黒）
 桜庭（黒） 対 パド（白）
 田中（白） 対 グラ（黒）

(3) ちびっ子 対 白百合 2 - 3

衡充（黒） 対 本家（白）
 春行（白） 対 三崎（黒）
 大賀（黒） 対 松山（白）
 勇希（白） 対 渡辺（黒）
 智希（黒） 対 奥山（白）

個人戦績表

番号	氏名	勝敗	現レイティング
11	イリイン	2勝2敗0分	1153(8)
12	イリーナ	3勝1敗0分	1310(4)
13	ロマン	4勝0敗0分	1358(4)
14	パド	3勝1敗0分	1402(4)
15	グラ	3勝1敗0分	1179(4)
21	山田弘平	3勝0敗0分	1552(17)
22	山田真明	4勝0敗0分	1405(16)
23	柿本悠太	2勝2敗0分	1186
24	石津有起人	3勝1敗0分	1147(17)
25	三崎貴瑛	2勝1敗0分	920
26	庭田修平	1勝1敗0分	729(7)
31	権瓶光哉	3勝1敗0分	1261(7)
32	高野修二	2勝2敗0分	926(8)
33	高野史明	3勝1敗0分	1170(8)
34	三上翔平	4勝0敗0分	1232
35	大野航	2勝2敗0分	1111(16)
41	大谷良太	1勝3敗0分	855(9)
42	東菜美	2勝2敗0分	1085(8)
43	大久翔悟	1勝3敗0分	952(8)
44	桜庭あや子	0勝4敗0分	725(8)
45	田中弘樹	1勝3敗0分	1043(19)
51	渡辺優花	2勝2敗0分	669(14)
52	松山	1勝3敗0分	756(4)
53	奥山	1勝3敗0分	646(4)
54	田中淳子	2勝1敗0分	943(16)
55	本家和子	1勝2敗0分	810
56	三崎ひろ子	1勝1敗0分	772(2)

61 田中春行 1勝3敗0分 1021
 62 土橋衡充 0勝4敗0分 808(13)
 63 三崎太賀 2勝2敗0分 909(19)
 64 三崎勇希 0勝4敗0分 680(13)
 65 松浦智希 0勝4敗0分 616(8)

* レイティングは戦績を評価する数値で、高いほど「強かった」とみなします。

* ()内は20局未満のデータ数です。レイティングは20局のデータがないと「仮」となります。

全勝者

ロマン、山田弘平、山田真明、三上翔平
以上4氏（敬称略）

昇級者

本家 和子 6級
 三上 翔平 2級
 三崎 貴瑛 5級

（高佐一義、山田明弘）

チェスのチーム戦について

チェスでは2年に1度チェス・オリンピックという世界チーム選手権がおこなわれています。

また、JCAでも9月15日～16日、東京 蒲田にて第2回全日本チーム選手権が開催される予定だそうです。

正式なメンバーは1チーム4名+補欠2名の計6名。普通は強い順に1将から6将

まで割り当てを決めてこの順を変えません。

チェスが強い国では補欠にもGM、元世界チャンピオンたちが名を連ねます。

チーム同士は1ラウンドに4名対4名で勝点4を争います。

囲碁、将棋においてチーム戦をしてもあまり意味はないでしょう。しかし、引分という結果が多い上位者のチェスでは個人戦とチーム戦では戦い方が大きく変化します。

例えば、本来なら引分の局面であっても、チームのために危険を冒して勝ちに行くとか、逆に、無理をせず安全に引分に持ち込むことを最優先したりなど、チームのことを考えた戦略が戦い方を複雑にします。また、いつもはライバルとして戦っていても共同で相手の弱点や得意戦法を研究することもあるでしょう。つまり、個人戦では考えられないチームワークが必要とされるわけです。

ただし、試合中にチーム同士で相談しあうことはルール上できません。(目で合図をし合うくらいはあるようですが)

いつか函館チェスクラブでもJCAの大会に参加したり、クラブで大会をもてたりすると面白いかもしれませんね。

(山田明弘)

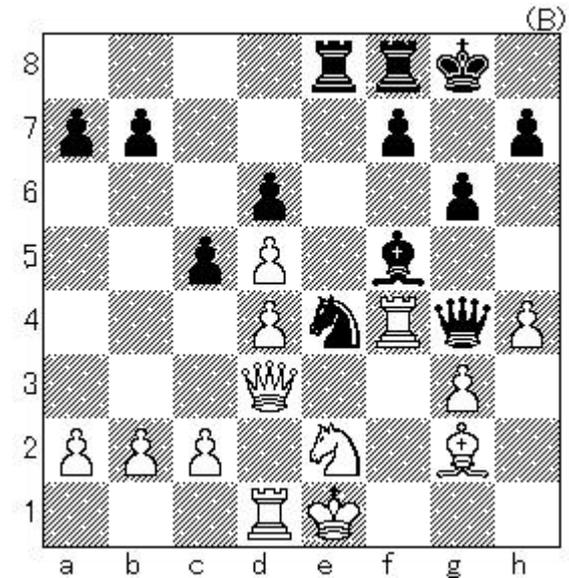
会員の棋譜から

次の図は柿本 - 春行戦に実際にあらわれた場面です。

19手目、白にRf4のクイーンとナイトの両取りとされて黒は絶体絶命のピンチ。しかし、ここで黒には絶妙手がありまし

た。わかりますか？

実戦ではクイーンが逃げましたが、真中の白キングの守りは頼りない。攻めのチャンスです。



柿本 - 春行戦より

黒番次の一手は？

以下、とても見にくくて申し訳ありませんが、記録として棋譜の残っているものをそのまま掲載します。

次の一手の正解は最後をご覧ください。

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "2"]

[White "高野 史明"]

[Black "本家 和子"]

[Result "1-0"]

1. Nf3 d5 2. d4 Nc6 3. Nbd2 Nf6 4. e3 e6 5. Bb5 Qd7 6. b3 Qd6 7. Nc4 Qe7 8. Qd3 Bd7 9. Bb2 Ng4 10. h3 Nxf2 11. Kxf2

Qf6 12. a3 0-0-0 13. Bc3 g5 14. g3
 Bh6 15. Bb4 Nxb4 16. axb4 dxc4 17. bxc4
 Bxb5 18. cxb5 Rd5 19. Rxa7 Kb8 20.
 Ra5 b6
 {Game continued and finally White won}
 1-0

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "1"]

[White "本家 和子"]

[Black "土橋 衡充"]

[Result "1-0"]

1. Nf3 e5 2. Nxe5 d6 3. Nc4 d5 4. Ne3
 d4 5. Ng4 Bxg4 6. Na3 c6 7. d3 c5 8.
 Nc4 b5 9. Ne5 f6 10. Nxg4 f5 11. Ne5 Na6
 12. e4 Nb4 13. Qh5+ g6 14. Qf3 c4
 15. Bf4 cxd3 16. cxd3 Nxd3+ 17. Bxd3
 {Game continued and finally White won}
 1-0

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "1"]

[White "柿本 悠太"]

[Black "田中 春行"]

[Result "1-0"]

1. Nc3 e5 2. e4 Bc5 3. Nge2 d6 4. d3 Nf6
 5. Be3 Bxe3 6. fxe3 Bg4 7. Nd5
 Nxd5 8. exd5 Nd7 9. g3 0-0 10. Bg2 Nf6
 11. h3 Bf5 12. Rf1 g6 13. d4 exd4
 14. exd4 Ne4 15. Rf3 Qg5 16. h4 Qg4 17.

Qd3 Rae8 18. Rd1 c5 19. Rf4 Qh5 20.
 Bf3 Qh6 21. Bxe4 Bxe4 22. Rxe4 Rxe4 23.
 Qxe4 Qg7 24. Nf4 cxd4 25. Rxd4 f5
 26. Qe6+ Qf7 27. Re4 Qxe6 28. Nxe6 Re8
 29. Rf4 h6 30. g4 Rc8 31. h5 gxh5
 32. gxh5 Rxc2 33. Rxf5 Rxb2 34. Rf8+ Kh7
 {Black resigns}
 1-0

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "1"]

[White "高野 修二"]

[Black "松浦 智希"]

[Result "1-0"]

1. f4 a5 2. Nf3 Ra6 3. b3 Nf6 4. g3 h5
 5. d3 b5 6. c3 Bb7 7. Bg2 Qc8 8. Kf2
 e5 9. Nxe5 d6 10. Nf3 Qd7 11. Na3 Rh7
 12. Nxb5 Nc6 13. f5 g6 14. Ba3 gxf5
 15. d4 Nd5 16. c4 Bh6 17. cxd5 Nxd4 18.
 Nbx4
 {Game continued and finally Black won}
 1-0

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "1"]

[White "松浦 勇希"]

[Black "高野 史明"]

[Result "0-1"]

1. Nc3 e6 2. d3 Bd6 3. Be3 Nf6 4. Bxa7
Rxa7 5. Qd2 Qe7 6. 0-0-0 Ra5 7. e4
Nc6 8. d4 b5 9. Bxb5 Nxe4 10. Qe2 Nxc3
11. bxc3 Rxa2 12. Kd2 Qg5+ 13. Ke1
Nxd4 14. Qc4 Nxc2+ 15. Kf1 Bf4 16. Qe2
Qe5 17. Qxe5 Bxe5 18. Bxd7+ Bxd7 19.
Re1 Nxe1 20. Kxe1 Ra1+
{Game continued and finally Black won}
0-1

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "2"]

[White "柿本 悠太"]

[Black "高野 修二"]

[Result "1-0"]

1. e4 d6 2. Bc4 e6 3. d3 g6 4. Nf3 Bg7
5. Bg5 f6 6. Bh4 Nc6 7. Nc3 a5 8.
0-0 b6 9. e5 dxe5 10. Nxe5 Nxe5 11. Nb5
Nxc4 12. dxc4 Bd7 13. Bg3 e5 14.
Qf3 Rc8 15. Qb7 Bxb5 16. cxb5 f5 17. Rad1
Qe7 18. Qxc8+ Kf7 19. Rd7 Bf6 20.
Rxe7+ Bxe7 21. Bxe5 Bf6 22. Bxf6 Kxf6
23. Re1 Kg7 24. Re7+ Nxe7 25. Qxc7
Re8 26. Qxb6 Nd5 27. Qxa5 Re2 28. h4 f4
29. b6 Nf6 30. b7 Ng4 31. b8=Q Rxf2
32. Qbc7+ Kh6 33. Qg5#
{White mates} 1-0

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "3"]

[White "三崎 貴瑛"]

[Black "高野 修二"]

[Result "0-1"]

1. e4 d6 2. Bb5+ c6 3. Bc4 Bg4 4. Qxg4
e5 5. f4 Nf6 6. fxe5 Nxc3 7. h3 dxe5
8. hxg4 h5 9. gxh5 Qf6 10. Rh3 c5 11.
Rf3 Qg5 12. Rg3 Qxh5 13. Rh3 Qg4 14.
g3 Rxh3 15. Nxh3 Qxh3 16. Bd5 f6 17. Bxb7
Bd6 18. Bxa8 Qxg3+ 19. Ke2 f5 20.
exf5 e4 21. Bc6+ Nxc6 22. Nc3 Bf4
{Game continued and finally Black won}
0-1

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "3"]

[White "柿本 悠太"]

[Black "高野 史明"]

[Result "1-0"]

1. e4 e5 2. Nf3 Nc6 3. Nc3 Bc5 4. b3 d6
5. a3 Bg4 6. b4 Bb6 7. Nd5 Nf6 8.
Nxb6 axb6 9. h3 Bh5 10. g3 Nxe4
{Game continued and finally White won}
1-0

[Event "Hakodate Chess Club"]

[Site "Hakodate"]

[Date "2002.06.08"]

[Round "3"]

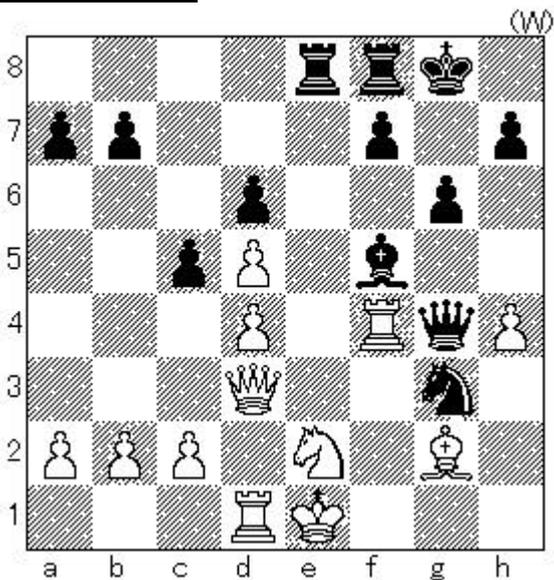
[White "三崎 太賀"]

[Black "本家 和子"]

[Result "1-0"]

1. e3 Nf6 2. Qf3 e6 3. b3 Nc6 4. Bb2 Bd6
5. Bxf6 gxf6 6. Qh3 Rg8 7. Na3
Bxa3 8. Qf3 d6 9. Nh3 Ke7 10. Be2 Nb4
11. 0-0 Nxc2 12. Rae1 Nxe1 13. Rxe1
c6 14. Bd1 Qa5 15. Re2 b5 16. Kh1 Ba6
17. Nf4 h6 18. Kg1 Bc1 19. Nd3 Rg5
20. Qxc6 Bxd2 21. Ne1
{Game continued and finally White won}
1-0

次の一手 正解



19手目 黒N×g3!が好手。

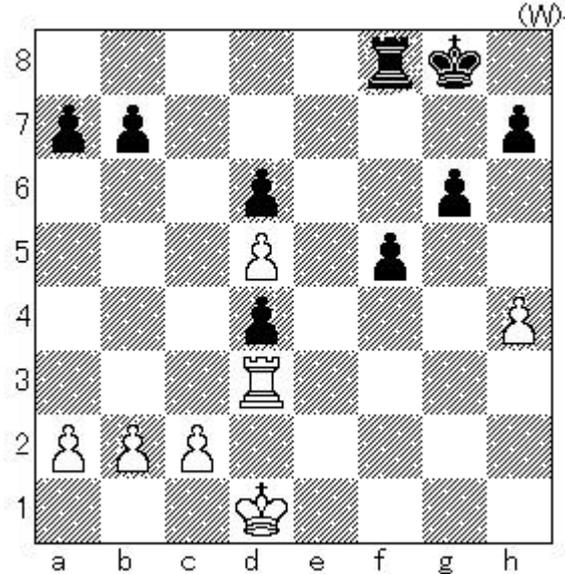
クイーンを取る一手にB×d3とビショップを取り返し、R×e2のメイトを狙います。少し難しいですが、白が最善を尽くした場合の手順は次のとおりです。

19. ... N×g3
20. R×g4 B×d3
21. R×d3 R×d2+
22. Kd1 R×g2

23. R×g3 R×g3

24. R×g3 c×d4

25. Rd3 f5! 黒の優勢。



黒 25手目 f5まで。

ポーン1個得のうえにfのパスポーンが強力ですから、今度は白が大ピンチ。

このゲームは熱戦でした。また、両者とも戦略をもった良いゲームでした。

(山田明弘)

編集後記

発行がしばらくできなかったことを深くお詫びします。言い訳があっても1月につき1号がくずれてしまったことは事実です。今回は2ヶ月も滞りましたが、これに懲りずお付き合いください。1月1号は続けるつもりです。

ロシアのコステニアク選手は本当に美人だ。